開催日時	2016 年 1 月 22 日　　16：30～18:30
場所	徳島大学工学部共通講義棟
参加者	徳島大　直井先生 徳島大学学生 26 名　　※参加者詳細は別添リストのとおり。

開催目的

応用物理の研究が今後の就職活動に同影響するのかについて議論を行った。

開催内容・結果

○○研究発表会では、以下のプログラムにて、以下のプレゼンテーションが行われた。

＜プログラム＞

16:30～17:00　徳島大学大学院生(3 名)　　研究紹介および研究と就職活動

17:00～17:10　質疑応答

17:10～18:10　徳島大学工学部教員　　研究活動と就職

18:10～18:30　質疑応答

・まず、今年修了予定の修士 2 年生 4 人による自身の研究内容紹介と就職活動の状況についての説明が行われた。特に研究活動がどのように就職に関わってくるのかということについて重点的に説明が行われた。

・徳島大学工学部就職担当の先生より、自身の研究がどういう位置づけなのか、研究内容を他人に説明方法等や学会と就職活動との関係について発表がなされた。

上記の発表会では、今後直面する就職活動と現在の研究活動がどのように関連しているのかといったことが議論の中心となった。就職活動に直面した M1 以外の学年にも M2 学生も多数参加し、学生間での意見交換が活発になされ、今後研究を進めていくモチベーションとして非有意義なものとなった。

図 1 発表の様子

次回開催予定

5 月に開催予定。香川大学、徳島阿南高専の先生方に講演をお願いしています。